まで拡大し、子育て用品の購

小児医療費助成を中学3年生 る。「子ども・女性政策」では、 するための事業展開を期待す

護の連

)携にも取り組んだ。

相談室の設置など、

医療と介

入費を助成するなど、「子育て

らせるよう、さらなる推進を

学校図書館への司書全

齢者がいつまでも安心して暮

校配置や蔵書管理システムの

会 計 名

会

道

深谷中央特定土地区画整理事業

後期高齢者医療事業

計

計

険

保

計

業

業

事

事

般

水

護

合

玉 民 健 康 保 険 事 業

下

介

特

别

会

計

子育て支援センター

するなら綾瀬市」

の実現に向

けて取り組んでいる。「都市の

「向上」では、小園地区バイ

全対策に取り組んだものと評 避難者用物資の備蓄など、安

事業を数多く実施した。子ど

から一

貫して本に親しめる

もたちが健やかに成長

ザが開所し、施設機能を発揮

中核とした地域包括ケアシス

幹型地域包括支援センターを た支援ができたと考える。 つなげるなど、子どもに合

基

テムの構築や新たな在宅療養

平成29年度各会計の決算規模

歳出決算額

302億7,892万円

104億6,478万円

31億5,792万円

3億7,291万円

46億7,155万円

9億8,453万円

196億5,170万円

携拠点として、

保健福祉プラ

は、福祉、介護、保健、医療の連

「地域福祉社会の実現」で

般会計決算 に対する 討論

行われ、 対意見がありました。その概要は次のとおりです。 されました。 平成29年度一 4人の議員から賛成意見が、 この議決に先立ち、 般会計決算は、9月定例会最終日に認定 同決算に対する討論が 4人の議員から反

平成29年度決算は、 経常収

ラザが、 包括支援センターを設置し、 療を集約、 価する。主な新規、 妊娠期から出産、子育て期ま した。プラザ内に子育て世代 支援する拠点施設として開所 に意見を述べる。 かり実を結んだものと高く評 が打ち出され、それらがしっ 市の地域特性を生かした事業 続き過去最高額となり、 福祉、介護、保健、医 連携し、 保健福祉 継続して 拡充事業

とを願い、本決算に賛成する。 必要な事業を取捨選択するこ 市民にとって本当に (志政あやせ)

金制度が 健 Ł

頭に立ち、持続可能ることを期待する。 くりを推進することを期 瀬の将来を担い大いに活躍す 本決算に賛成する。 持続可能な都市づ 市長が先

(公明党)

なく、 福祉プラザが開所した。福祉、 と期待する。民生費では、保健 る経費が増加したが、全国へ金制度が好評で返礼品にかか 歳出の款別に意見を述べる。財政を維持したと評価する。 標も国の基準を下回り、 携を強化することで、 総務費では、 介護、保健、医療を集約し、 本市をPRできる有効な事業 4位を誇る事業所集積の特徴 平成 全化 のである。商工費では、県下 康や福祉の増進につながる 資金不足比率などの指 判 29年度決算は 断比率に実質赤字は 活性化応援寄付 市民の 健全 政 連 0

県下で初めて小学4年生以 性向上に加え、本市がさらに&バスライドは、市民の利便 される労働人口減少を前に、 境の向上に取り組んだ。予測 負担を軽減するなど、教育環 ムの導入により教職員の事務 施し、統合型校務支援システ のクラスで35人以下学級を実 が期待される。教育費では、 首都圏都市と認識されること ンター 車両流入防止対策も進み、 ジ開通に向けた周辺地区への 綾瀬スマートインター められた。土木費では、(仮称) 周辺で推進するパーク -チェン

あやせ工匠塾により、

力持つ産業・仕事の創出」 援体制の強化を図った。「稼ぐ センターを開設し、子育て支 祉プラザ内に、子育て世代包 0 を述べる。「出産・子育て環境 来の市内産業を支える技術を 括支援センターと子育て支援 0 向上」では、開所した保健福 4つの基本目標ごとに意見

を生かし、あやせ工匠塾など、

を期待し、本決算に賛成する 目指しグローバルな政策展開 稼ぐ産業の構築への施策が進 活に直結する政策を重視しつ 教育など市民生

未来に向けた取り組みを発がれる。産業活力の礎を築

増設するなど、

4.3% 499億3,061万円 20億6,941万円

や

同入社式や研修会の開催によ の活性化」では、あやせ工場合

若手社員同士がネットワ

あ

クを構築し、

市内企業の技

推進した。5歳児発達相談

成長に欠かせない取り組みを

昨年との比較

増減

19億2,047万円

△3億2,746万円

6,678万円

219万円

3億3,313万円

1億4.894万円

7,430万円

なく支援するなど、子どもの

での多様なニーズに、

切れ目

伸び率

6.8%

 $\triangle 3.0\%$

2.2%

0.6%

7.7%

8.2%

0.8%

あやせ未来会議

確認し、小学校や療育機関に

就学前児童の成長発達を

性化につながるものと評価す 術交流や企業間連携など、活 せ

市

実な進捗を期待する。「産業

議会

年度の供用開始を目指し、着得の契約率が99%となり、32インターチェンジ事業用地取

り」では、(仮称)綾瀬スマー

に意見を述べる。「都市づく

拡充事業を予算の柱ごと

だ

ょ

全性を保つよう願う。

主な新

b

は気がかりであり、財政の健政規模の10%を下回ったこと政調整基金の残高が、標準財弾力性が確保されている。財

支比率が95・6%と前年度を

2・6ポイント下

回り、財政

平成29年度決算状況 (一般会計) 歳入 歳出 314億4,747万円 302億7,892万円 【市税】133億 52万円 (市が自主的に収入できるお金) 【民生費】 【財産収入·寄附金 117億5,293万円 繰入金·諸収入】 13億6,720万円 【繰越金】 【十木費】 64億2,518万円 10億5,826万円 38.8% 【分担金及び負担金】 42.3% 2億8,101万円 【総務費】 33億9.461万円 【使用料及び手数料】 1億4,286万円 【教育費】 【国·県支出金】 4.3% 26億8,720万円 (国・県が 84億8,000万円 3.4% 21.2% 【地方消費税交付金 地方特例交付金 【衛生費】 から交付されたり借り入れたりするお金) 0.9% 地方交付税など】 0.5% 20億5,371万円 29億4,596万円 【市債】21億1,349万円 27.0% 11.2% 【消防費】 【国有提供施設等 16億4,951万円 所在市町村助成 交付金等】 8.9% 12億2,759万円 【公債費】 【繰入金】 16億1,111万円 9.4% 3億5,000万円 6.8% 【地方譲与税】 5.5% 1億6,931万円 6.7% 【その他】 1.1% 7億 468万円 【諸収入】 5.3% 3.9% 1,127万円 0.0% 2.3%

表中に記載の数値は、表示単位未満を四捨五入しています。 金額、構成比などの数値は、個々の積み上げと合計額が一致しない場合があります。

0.5%

29年度決算を総合戦略

部に地域包括支援セ宅療養相談室を開設 シター

よい は は は は は は は に の に の に の に の に の に の に に の に に の に に の に に の に に の に に の に に の に に の 。 に 。 に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 本決算に賛成する。 本決算に賛成する。